

# 新着図書から佐賀に関する本のご紹介

(平成28年8月30日掲載)

貸出と予約の開始は8月30日(火曜日)、インターネット予約の開始は9月6日(火曜日)です

『Illustratorでイラストを描こう!超入門教室 絵を描く仕事を始めたい!』
廣 まさき/著
技術評論社 刊
「まねる→まなぶ→できる」の構成を柱に、Illustratorを使ったイラスト制作のための手法を紹介。「使ってみよう」と思えるかわいい作例も満載。「Illustratorキャラクター制作の教科書」に続く第2弾。 著者は佐賀県出身。
請求番号：007.6/ H,71

『森部好樹が選ぶ日本のベストベンチャー25社』
森部 好樹/著
日経BP社 刊
太陽光発電事業で再生可能エネルギー普及に努めるエコスタイル、業務システムでの地図活用をサポートするゴーガ…。ベンチャー企業と大企業をつなぐ元銀行マンが、数字だけでは測りきれない優良ベンチャー25社を一挙紹介。 著者は佐賀県出身
請求番号：335.2/ MO,46

『原発フェードアウトへのロードマップ』
河野 正美/著
文藝春秋企画出版部 刊
衆議院議員で、医師でもある著者が、安心でも安価でもない原発から再生可能エネルギーへの転換を提言。 玄海原発や太陽光発電施設の吉野ヶ里メガソーラー発電所や嬉野市のメガソーラーによる発電の掲載がされている。
請求番号：543.5/ KA,96

『東京グローバル散歩』
東京グローバル散歩編集委員会/編著
山川出版社 刊
日本と世界の交流を、史跡や文化財を巡りながら発見しよう!「東京に残る渡来人の足跡」「条約改正と鹿鳴館時代」「東京オリンピックの遺産」など、時代のテーマごとに史跡・文化財を紹介する。佐賀県出身辰野金吾等の掲載がされている。
請求番号：291.36/ TO,46

『「銃後」の民衆経験』
-------------

『日本が創る平和で共存できる世界』
-------------------

大串 潤児／著
岩波書店 刊
かつてない規模のアジア太平洋戦争。しかし、多くの民衆の日常は「銃後」の社会のなかで営まれていた。遠く離れた戦争は、「銃後」の社会や人々の暮らしをどのように変えたのか。戦争の本質に「銃後」から迫る。 戦争中の佐賀の農村の暮らしが掲載されている。
請求番号：210.75/ O,26

山下 邦康／著
文藝春秋企画出版部 刊
地球温暖化や民族間紛争、宗教対立や経済格差など、世界に山積する問題について、気鋭の論客がやさしく解説する。 著者は佐賀県出身
請求番号：304/ Y,44

[➡バックナンバーはこちら](#)

[➡インターネット予約・貸出についてはこちら](#)

---

## 郷土資料室の新作資料一覧

[➡詳細はこちら](#)

郷土資料室の本は貸出を行っておりません。  
郷土資料室での閲覧をお願いします。

[資料紹介へ戻る](#)

[佐賀県立図書館のトップページへ](#)